

プロピスルフロ
ベンキザゾン
フェンキトリオン

3成分

水稲用初・中期一発処理除草剤

ゼータジャガー®

1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

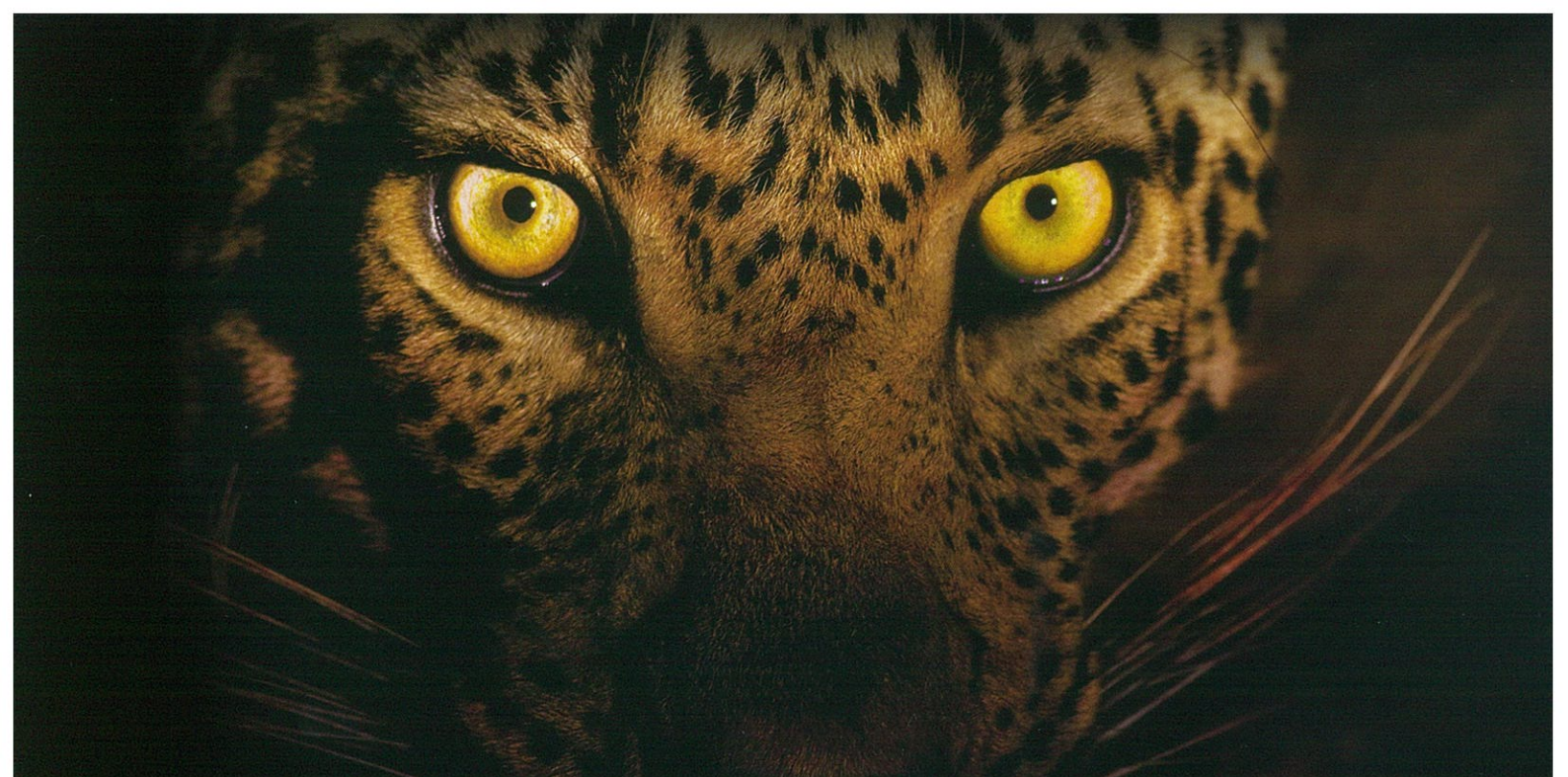
狙った雑草は、逃さない。

オモダカ
クログワイ コウキヤガラ



本剤は(公財)日本植物調節剤研究協会での
A-1S区分・難防除雑草一発処理(オモダカ・ク
ログワイ・コウキヤガラ)で判定を取得しています。

ゼータジャガーは住友化学(株)の登録商標 農林水産省登録 1キロ粒剤(第24470号) フロアブル(第24469号) ジャンボ(第24471号)



水稲用初・中期一発処理除草剤

ゼータジャガー®

1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

「ゼータジャガー®」は住友化学(株)の原体である「プロピリスルフロン」、
科研製薬(株)の原体である「ペントキサゾン」、
クミアイ化学工業(株)の原体である「フェンキノトリオン」を含有する
水稲用初・中期一発処理除草剤です。

有効成分

プロピリスル フロン

ノピエをはじめとした一年生雑草及び多年生雑草に高い効果を示します。化学構造の改変により、従来のスルホニルウレア系除草剤(SU剤)に対して感受性の低下した雑草にも、高い効果を示すALS阻害剤です。高葉齢のノピエに高い除草効果を示し、また難防除雑草といわれるクログワイ、コウキヤガラ、オモダカなどにも高い除草効果を示します。

ペント キサゾン

オキサゾリジンジオン系化合物で、雑草の幼芽部、茎葉基部、根部から速やかに吸収され、光の存在下で、速攻的に褐変枯殺します。また、発生前~1.5葉期までのノピエに対して極めて優れた除草効果を示すとともに、発生前~発生初期一年生広葉雑草に対しても高い効果を示します。

フェンキノ トリオン

トリケトン系除草剤で、主に根部および茎葉基部から吸収され、処理後展開する雑草の新葉を白化させ、生育を抑制し、枯死させます。高葉齢の広葉雑草およびホタルイなどのカヤツリグサ科に高い効果を示します。また、水稲に対して高い安全性を示します。

特 長

■ 高葉齢のノビエ(4葉期)に高い効果を示します。

■ ホタルイ、コナギなどの
SU抵抗性雑草に高い効果を示します。

■ 多年生難防除雑草オモダカ、クログワイ、
コウキヤガラに高い効果を示します。

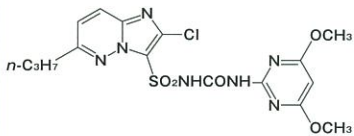
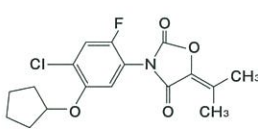
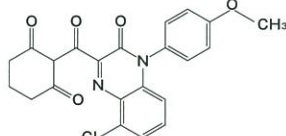
■ 3剤剤勢揃い
使用者のニーズに合わせて剤型を選べます。



主な適用雑草



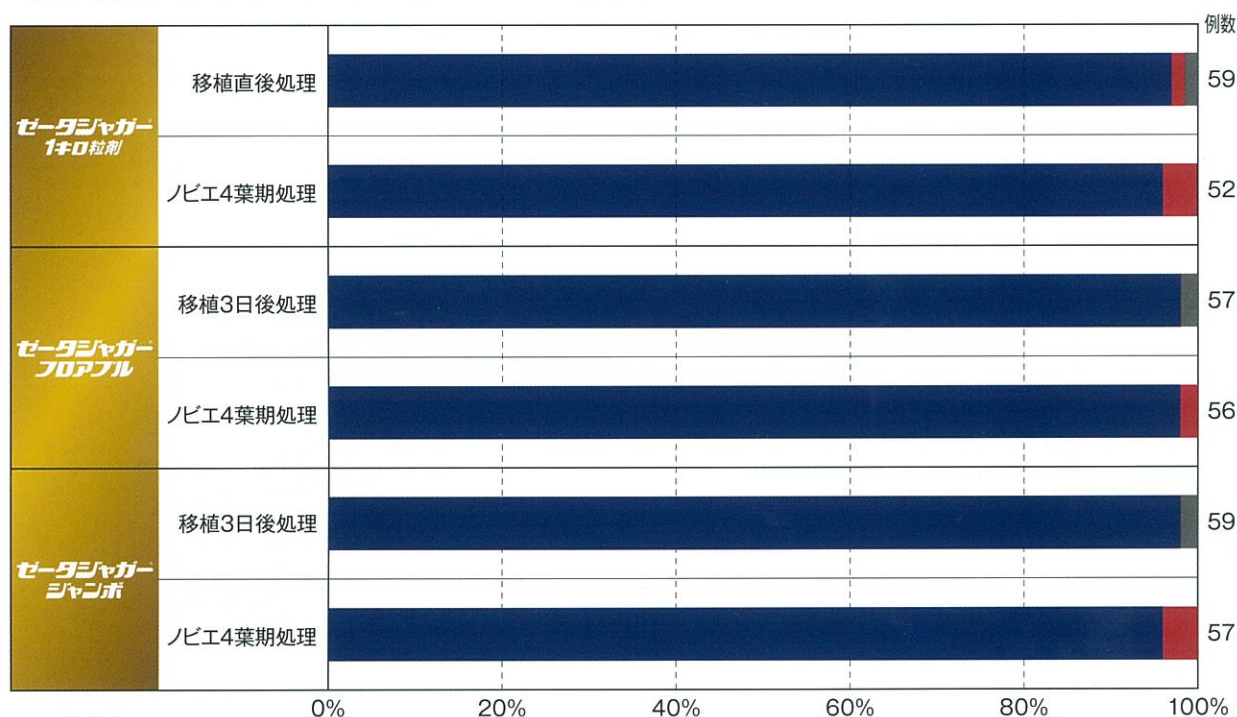
一 般 的 性 状 (有効成分の含有量・物理化学的性質)

有効成分	プロピリスルフロン			ペントキサゾン			フェンキノトリオン		
含有量	1キロ粒剤	フロアブル	ジャンボ	1キロ粒剤	フロアブル	ジャンボ	1キロ粒剤	フロアブル	ジャンボ
	0.90%	1.7%	4.5%	2.0%	3.8%	10.0%	3.0%	5.7%	15.0%
化学名	1-(2-クロロ-6-プロピルイミダゾ[1,2-b]ピリダジン-3-イルスルホニル)-3-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イル)尿素			3-(4-クロロ-5-シクロペンチルオキシ-2-フルオロフェニル)-5-イソプロピリデン-1,3-オキサゾリジン-2,4-ジオン			2-[8-クロロ-3,4-ジヒドロ-4-(4-メトキシフェニル)-3-オキソキノキサリン-2-イルカルボニル]シクロヘキサン-1,3-ジオン		
構造式									
性状	白色結晶			白色結晶性粉末			淡黄色粉末		
融点(℃)	>193.5℃(分解)			104℃			251.3℃		
水溶解度	0.98ppm(20℃)			0.216ppm(25℃)			17.3ppm(純水、20℃)		

水稲への安全性 (薬害、剤型別)

2018~2019年 (公財)日本植物調節剤研究協会 委託試験
※薬害の程度:無、微、小、中は日植調委託試験における薬害程度を示す

薬害の程度 ■ 無+微 ■ 小 ■ 中

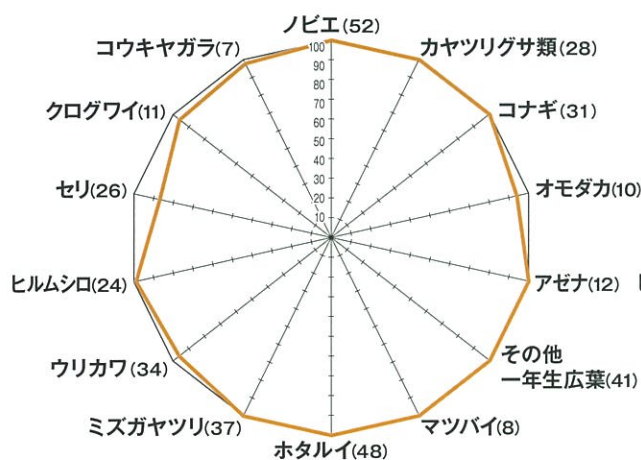


ゼータジャガーの各剤型ともに水稲に対する安全性を確認しています。

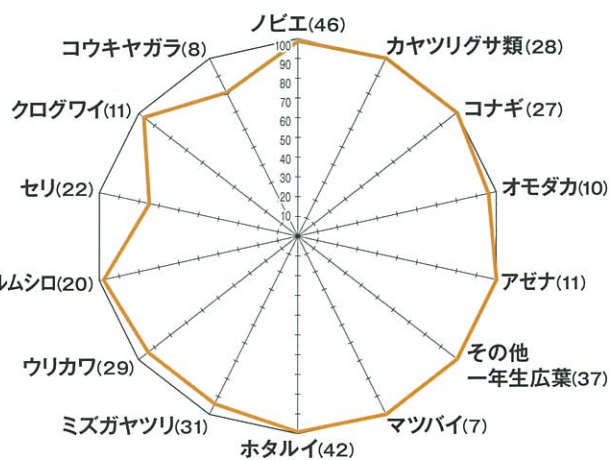
各種雑草に対する除草効果

2018~2019年 (公財)日本植物調節剤研究協会 委託試験(A-1S区分)
※対無処理区比(100% - 残草量対無処理区比%) ※括弧は試験例数を示す

◆ 移植直後処理



◆ ノビエ4葉期処理



ゼータジャガー 1キロ粒剤は各草種に対して高い効果を確認しています。

タイヌビエ4葉期およびSU抵抗性雑草に対する除草効果

2020年 住友化学(株) 社内試験

[試験規模] 1/5,000aポット、3反復

[供試薬剤] ゼータジャガー1キロ粒剤

[処理薬量] 1kg/10a

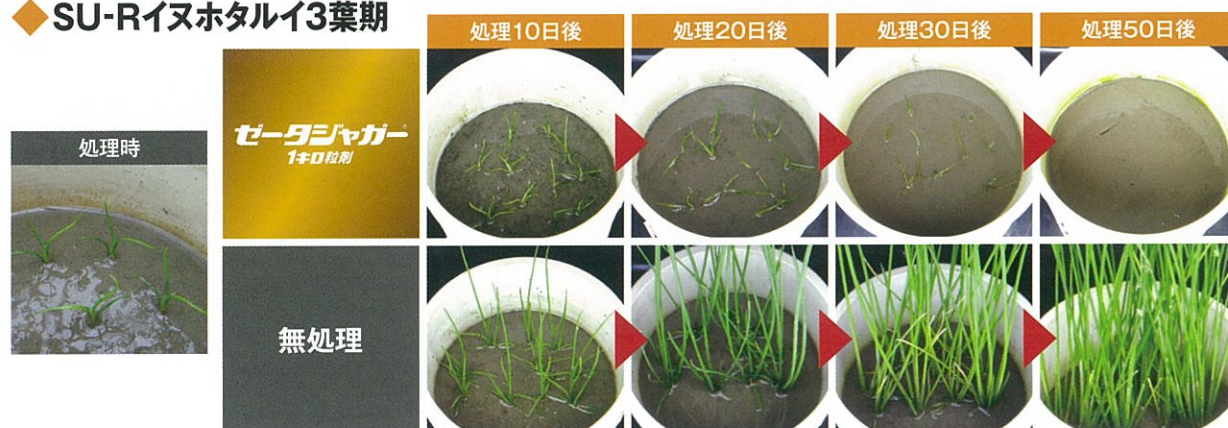
[処理時葉齢] タイヌビエ:4葉期 イヌホタルイ:3葉期 コナギ:3葉期

[水管理] 湛水深3~5cm。ただし処理1日後に3cm/日の漏水を2日間実施

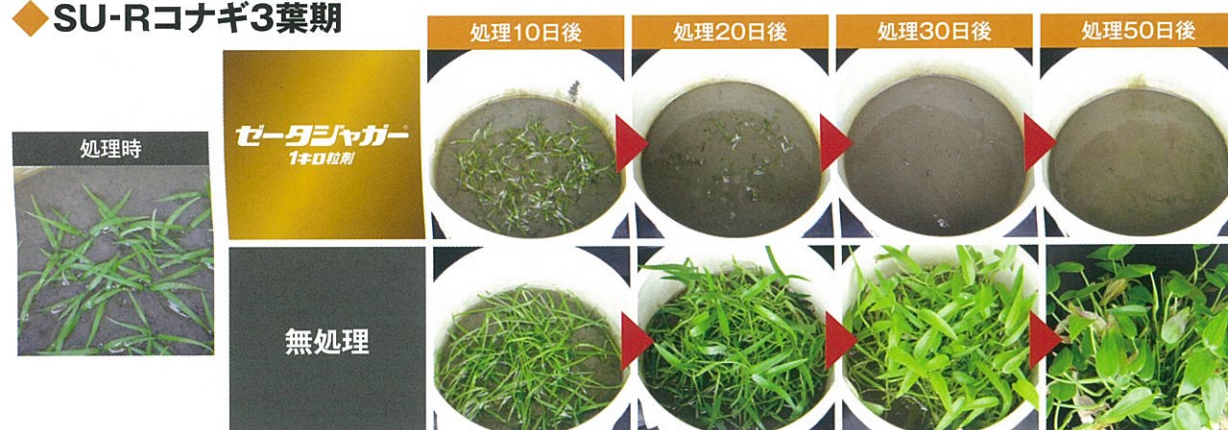
◆タイヌビエ4葉期



◆SU-Rイヌホタルイ3葉期



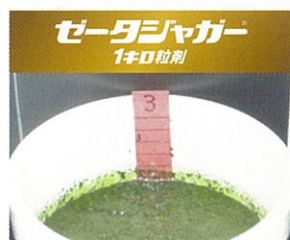
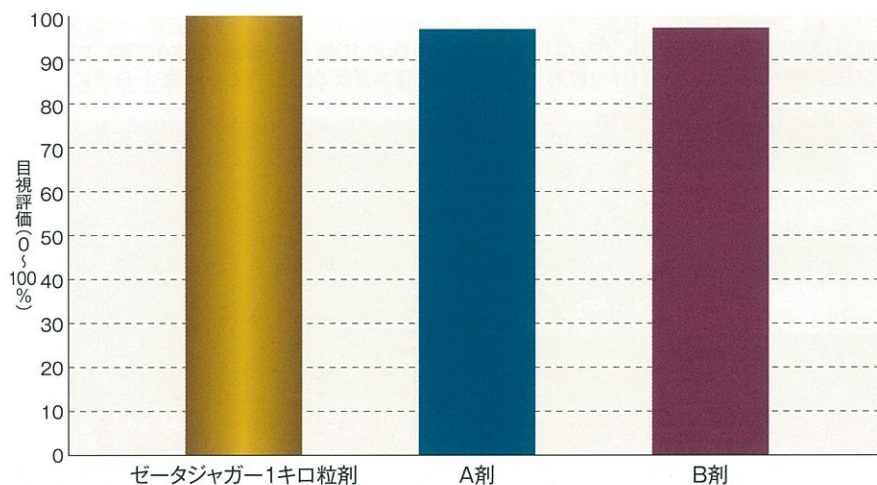
◆SU-Rコナギ3葉期



タイヌビエ、SU抵抗性イヌホタルイ、SU抵抗性コナギに対して高い効果を示します。

SU抵抗性オモダカに対する除草効果

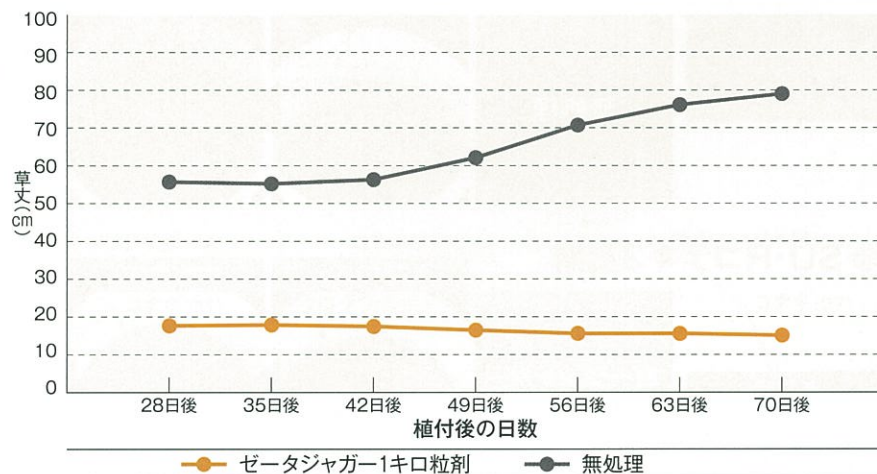
2020年 住友化学(株) 社内試験
 [試験規模] 1/5,000aポット、3反復
 [供試薬剤] ゼータジャガー1キロ粒剤
 [処理薬量] 1kg/10a なお、対照薬剤は実用薬量で処理
 [処理時葉齢] 10~15cm
 [水管理] 湛水深3~5cm。ただし処理後に3cm/日の漏水を2日間実施
 [評価] 処理72日後(目視評価)
 0:無影響~100:完全枯死



SU抵抗性オモダカに対して高い効果を示します。

クログワイに対する除草効果

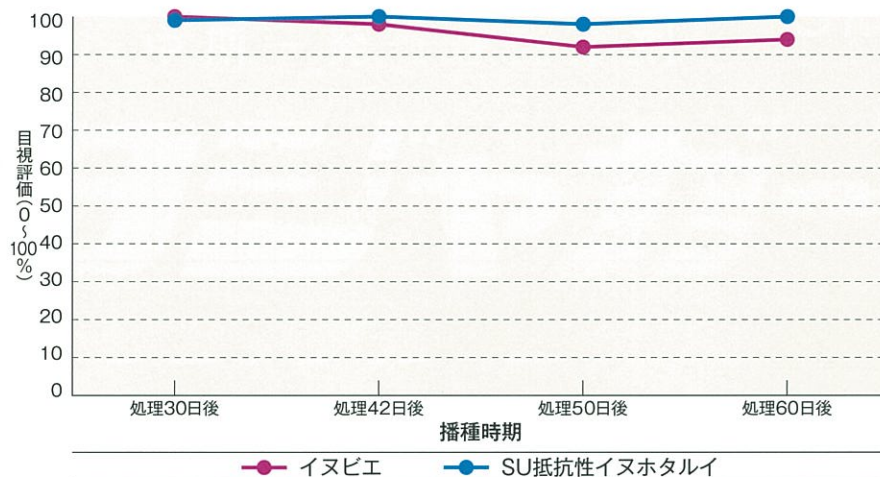
2020年 住友化学(株)社内試験
 [試験規模] 1/5,000aポット、3反復
 [供試薬剤] ゼータジャガー1キロ粒剤
 [処理薬量] 1kg/10a
 [処理時葉齢] 15.0~18.5cm
 [水管理] 湛水深3~5cm。ただし処理後に3cm/日の漏水を2日間実施
 [評価] 処理後、経時的に草丈を計測(目視評価)



クログワイに対して高い効果を示します。

イヌビエとSU抵抗性イヌホタルイに対する残効性

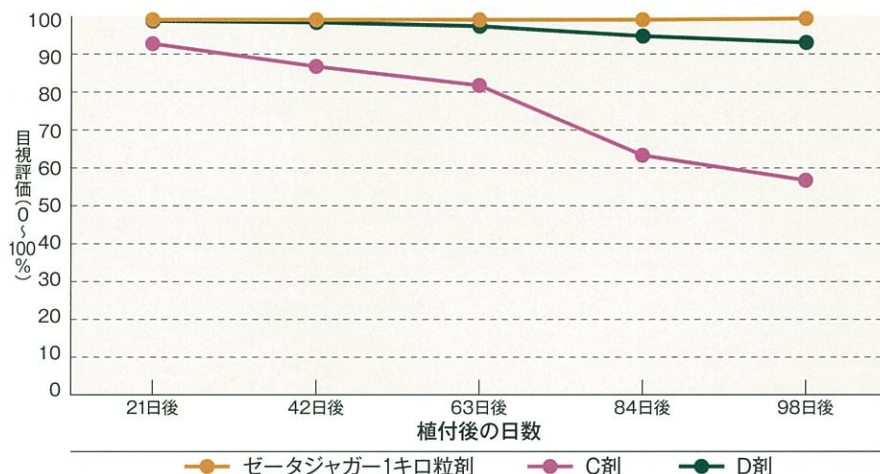
2020年 住友化学(株) 社内試験
 [試験規模] 1/5,000aポット、3反復
 [供試薬剤] ゼータジャガー1キロ粒剤
 [処理薬量] 1kg/10a
 [水管理] 湛水深3~5cm。ただし
 処理1日後から3cm/日
 の漏水を2日間実施
 [播種時期] 処理30日後、42日後、
 50日後、60日後
 [評価] 播種50日後(目視評価)
 0:無影響~100:完全枯死



イヌビエおよびSU抵抗性イヌホタルイに対して残効性を示します。

クログワイに対する残効性

2020年 住友化学(株) 社内試験
 [試験規模] 1/5,000aポット、3反復
 [供試薬剤] ゼータジャガー1キロ粒剤
 [処理薬量] 1kg/10a なお、対照薬剤
 は実用薬量で処理
 [水管理] 湛水深3~5cm。ただし
 処理1日後から3cm/日
 の漏水を2日間実施
 [塊茎植付] 処理35日後
 [評価] 植付後経時的に評価
 (目視評価)
 0:無影響~100:完全枯死
 写真:塊茎植付98日後



クログワイに対して他剤に優る残効性を示します。

ゼータジャガー1キロ粒剤の適用と使用方法

農林水産省登録第24470号

【有効成分】フェンキトリオン…3.0%
プロピスルフロ…0.90% ペントキサゾン…2.0%

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植 水稲	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、エゾノサヤナカグサ、オモダカ クログワイ、コウキヤガラ、ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時 移植直後～ノビエ4葉期 ただし、 移植後30日まで	1kg /10a	1回	田植同時 散布機で施用
直播 水稲	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期～ノビエ4葉期 ただし、 収穫90日前まで			湛水散布

主要雑草に対する使用適期

ホタルイ	3葉期まで
ヘラオモダカ	3葉期まで
ウリカワ	3葉期まで
ミズガヤツリ	草丈20cm以下まで
ヒルムシロ	発生盛期まで
オモダカ	ヘラ葉期まで
クログワイ	草丈15cmまで
コウキヤガラ	草丈30cmまで
セリ	再生期まで

ゼータジャガーフロアブルの適用と使用方法

農林水産省登録第24469号

【有効成分】フェンキトリオン…5.7%
プロピスルフロ…1.7% ペントキサゾン…3.8%

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植 水稲	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、エゾノサヤナカグサ、オモダカ クログワイ、コウキヤガラ、ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ4葉期 ただし、 移植後30日まで	500ml /10a	1回	原液湛水散布
直播 水稲	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期～ノビエ4葉期 ただし、 収穫90日前まで			

主要雑草に対する使用適期

ホタルイ	3葉期まで
ヘラオモダカ	3葉期まで
ウリカワ	3葉期まで
ミズガヤツリ	草丈25cm以下まで
ヒルムシロ	発生盛期まで
オモダカ	ヘラ葉期まで
クログワイ	草丈15cmまで
コウキヤガラ	草丈30cmまで
セリ	再生期まで

ゼータジャガージャンボの適用と使用方法

農林水産省登録第24471号

【有効成分】フェンキトリオン…15.0%
プロピスルフロ…4.5% ペントキサゾン…10.0%

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植 水稲	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、エゾノサヤナカグサ、オモダカ クログワイ、コウキヤガラ、ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ4葉期 ただし、 移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (200g) /10a	1回	水田に 小包装(パック) のまま 投げ入れる
直播 水稲	一年生雑草 及び ホタルイ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稲1葉期～ノビエ4葉期 ただし、 収穫90日前まで			

主要雑草に対する使用適期

ホタルイ	3葉期まで
ヘラオモダカ	3葉期まで
ウリカワ	3葉期まで
ミズガヤツリ	草丈20cm以下まで
ヒルムシロ	発生盛期まで
オモダカ	ヘラ葉期まで
クログワイ	草丈15cmまで
コウキヤガラ	草丈25cmまで
セリ	再生始期まで

有効成分の総使用回数
(3剤型共通)

フェンキトリオンを含む 農薬の総使用回数	2回以内	プロピスルフロを含む 農薬の総使用回数	2回以内	ペントキサゾンを含む 農薬の総使用回数	2回以内
-------------------------	------	------------------------	------	------------------------	------

(上記の内容はすべて2021年1月現在の登録内容)

使用上の注意事項

【3剤型共通の使用上の注意事項】

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの4葉期までに、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにしてください。
- 稲の根が露出する条件下では葉害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 著しい多雨条件下では除草効果が低下する場合があるので使用をさけてください。
- 田植前に生育したミズガヤツリは、完全に防除してから使用してください。
- 本剤はその殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意してください。
- いくさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は異常気象の場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 散布後は水管理に注意してください。

【1キロ粒剤・フロアブルの使用上の注意事項】

- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3～5cm)で、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用はさけてください。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化および補付作業は行わないで行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特に注意してください。
- 以下のような条件下では葉害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - ①砂質土壌の水田および漏水の大きな水田(減水深が2cm/日以上)。
 - ②軟弱な苗を移植した水田。
 - ③極端な浅植えの水田。
- 散布田の田面水を他の作物に灌水しないでください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。

【1キロ粒剤の使用上の注意事項】

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものと分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。

【フロアブルの使用上の注意事項】

- 使用前には容器を軽く振ってください。
- 散布の際は不浸透性手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 散布器具および容器の洗浄は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 【ジャンボの使用上の注意事項】
- 藻類または表層はく離の発生しやすい水田では、有効な剤との組み合わせで使用してください。
- 苗の植え付けが均一になるよう、代かき、均平化および補付作業は行わないで行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特に注意してください。
- 処理に当たっては、水の出入りを止めて5～6cmの湛水状態に保ってください。処理後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないようにし、また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じてください。
- 本剤は小包装(パック)のまま、10アール当たり10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
- 藻や浮き草が多発している水田では拡散が不十分となり、部分的な葉害や効果不足の可能性があるので使用をさけてください。
- バックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破損することがないように注意してください。
- 以下のような条件下では葉害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - ①砂質土壌の水田および漏水の大きな水田(減水深が2cm/日以上)。
 - ②軟弱な苗を移植した水田。
 - ③極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田。
- 本剤を使用した水田の田面水は、他作物の灌水に用いないでください。
- 濡れた手で触らないでください。
- 水溶性フィルム包装が破損した場合は以下の点に注意してください。
 - ①眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 - ②かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう注意して使用してください。
- 空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

